

ラジオNIKKEI
日産婦医会アワー

第110回日本産科婦人科学会 関東連合地方部会 in 松本

第110回日産婦関東連合地方部会 会長
信州大学医学部産科婦人科学教室 教授

小西郁生



長野県松本文化会館



第110回 日本産科婦人科学会 関東連合地方部会 総会・学術集会

会長：小西郁生（信州大学医学部産科婦人科学教室）



市民公開講座

10月15日(土) 松本文化会館「第2会議室」

【13:00】

1. 婦人科がんの早期発見と早期治療 ～進行癌治療の進歩も含めて～

小西郁生先生（信州大学医学部産科婦人科教授）

【14:00】

2. 赤ちゃんの聴覚スクリーニング ～長野県の現状と今後の展望～

宇佐美真一先生（信州大学医学部耳鼻咽喉科教授）

●入場無料 ●事前申し込み無し

どなたでもお気軽にご参加下さい。

お問合せ先：信州大学医学部産科婦人科 TEL:0263-37-2719 E-mail:i-fujin@hsp.md.shinshu-u.ac.jp

主催：信州大学医学部産科婦人科学教室・日本産科婦人科学会長野地方部会 後援：日本産科婦人科学会・日本産婦人科医会・信州大学医学部附属病院
日本産婦人科医会長野県支部 信和会・松医会・婦人科悪性腫瘍化学療法研究機構・松本市医師会

信州安曇野 穂高の水車小屋（撮影：栗野好雄）

小西郁生 教授



宇佐美真一 教授



赤ちゃんの聴覚スクリーニング

信州大学耳鼻咽喉科 宇佐美真一教授

- (1) 先天性難聴の発生頻度は高い(1人/1,000人)
- (2) 早期発見し適切な療育と治療(必要により人工内耳)によって、普通学校進学も可能
- (3) 新生児の難聴スクリーニングは重要である
- (4) 長野県では平成14年から県主導で開始した
- (5) 医療機関の機器整備に財政的援助を行った
- (6) 現在までに、出生児の90%以上が検査
- (7) しかし、療育体制はまだまだ不十分であり、至急に整備していく必要がある

第110回 日本産科婦人科学会 関東連合地方部会 総会・学術集会

会長: 小西郁生 (信州大学医学部産科婦人科学教室)

平成17年10月15日(土) 16日(日)

松本文化会館



北沢川、アスチル、空海寺 (撮影: 平野好雄)

メインテーマ / (1) 産婦人科診療のリスクマネジメント / (2) 卵巣がんの診断と治療 Update

教育講演

10月15日(土) 14:00 於 松本文化会館「国際会議場」
「子宮内膜癌研究の最前線」
塩沢丹里先生 (信州大学)

教育講演

10月15日(土) 14:30 於 松本文化会館「国際会議場」
「産婦人科領域における医療トラブルの特性」
竹中郁夫先生 (もなみ法律事務所)

イブニングセミナー

10月15日(土) 17:30 於 ホテルブエナビスタ「グランデ」
「Surgery for advanced ovarian cancer: an update」
Prof. C. Paul. Morrow (University of South California, USA)

シンポジウム1

10月16日(日) 9:00 於 松本文化会館「大ホール」
「周産期診療のリスクマネジメント」
座長: 海野信也先生 (北里大学) 平出公仁先生 (日産婦科医会長野支部長)

シンポジウム2

10月16日(日) 9:00 於 松本文化会館「国際会議室」
「卵巣がん治療の最新情報と将来展望」
座長: 吉川裕之先生 (筑波大学) 鈴木光明先生 (自治医科大学)

招請講演

10月16日(日) 11:00 於 松本文化会館「大ホール」
「医療事故発生時の適切な対応」
藤井恒夫先生 (日本産婦人科医会医療安全紛争対策委員)

塩沢丹里 助教授



医師・弁護士
竹中郁夫 先生



産婦人科領域における医療トラブルの特性

もなみ法律事務所 弁護士・医師 竹中郁夫先生

- (1) 医療訴訟は全体に急増している
- (2) 産婦人科の占める比重は内科・外科に次ぐ
- (3) 分娩は生理的なものとの見方があり、かつ、
少子高齢化により児への思いが強くなった
- (4) 結果が不良であると問題になりやすい
- (5) 産婦人科医が足りない
- (6) インフォームド・コンセントが不十分

→私たちの懸命な努力が必要である

シンポジウム1 周産期診療におけるリスクマネジメント



周産期診療におけるリスクマネージメント

座長：海野信也（北里大学産婦人科教授）

平出公仁（日産婦医会長野県支部長）

(1) 産科リスクマネージメントのポイント

もなみ法律事務所 弁護士・医師 竹中郁夫

(2) リスクマネージメントの観点からみた出生前診断

信州大学産婦人科 講師 金井 誠

(3) 産婦人科診療所の現状と

妊娠管理におけるリスクマネージメント

三枝産婦人科医院 副院長 升田春夫

(4) 分娩管理におけるリスクマネージメント

北里大学産婦人科 講師 谷 昭博

(5) 地域周産期医療におけるリスクマネージメント

独協医大総合周産期母子医療センター 教授 渡辺 博

招請講演
医療事故発生時の適切な対応



藤井恒夫 先生

医療事故発生時の適切な対応

日産婦医会医療安全・紛争対策委員会 藤井恒夫先生

- (1) 医療過誤でなくても紛争は起こりうる
- (2) 産婦人科医療訴訟では高額請求が多い
- (3) 広島県医師会では医療事故特別委員会を設けて、組織的に対応している
- (4) 医療事故発生時(急変や死亡)には、医療側が連携して、速やかな連絡と経過説明
- (5) 窓口を一本化し、複数で冷静に面会する
- (6) インフォームド・コンセント、セカンド・オピニオン等で情報提供し、患者との信頼関係を

リスクマネージメント関連のランチオン・セミナー

(1) 肺血栓塞栓症のリスクマネージメント

座長：東京医科歯科大学 教授 麻生武志

演者：信州大学保健学科 教授 小林隆夫

小林隆夫 教授



麻生武志 教授

リスクマネージメント関連のランチオン・セミナー

(2) これまでに体験してきた腹腔鏡手術を ふりかえって

座長：杏林大学産婦人科 教授 岩下 光利
演者：宝塚市立病院 診療部長 伊熊健一郎

伊熊健一郎 先生



岩下光利 教授

第110回 日本産科婦人科学会 関東連合地方部会 総会・学術集会

会長: 小西郁生 (信州大学医学部産科婦人科学教室)

平成17年10月15日(土) 16日(日)

松本文化会館



北沢川、アスチノ湖、松本 (撮影: 平野好雄)

メインテーマ / (1) 産婦人科診療のリスクマネジメント / (2) 卵巣がんの診断と治療 Update

教育講演

10月15日(土) 14:00 於 松本文化会館「国際会議場」
「子宮内膜癌研究の最前線」
塩沢丹里先生 (信州大学)

教育講演

10月15日(土) 14:30 於 松本文化会館「国際会議場」
「産婦人科領域における医療トラブルの特性」
竹中郁夫先生 (もなみ法律事務所)

イブニングセミナー

10月15日(土) 17:30 於 ホテルブエナビスタ「グランデ」
「Surgery for advanced ovarian cancer: an update」
Prof. C. Paul. Morrow (University of South California, USA)

シンポジウム1

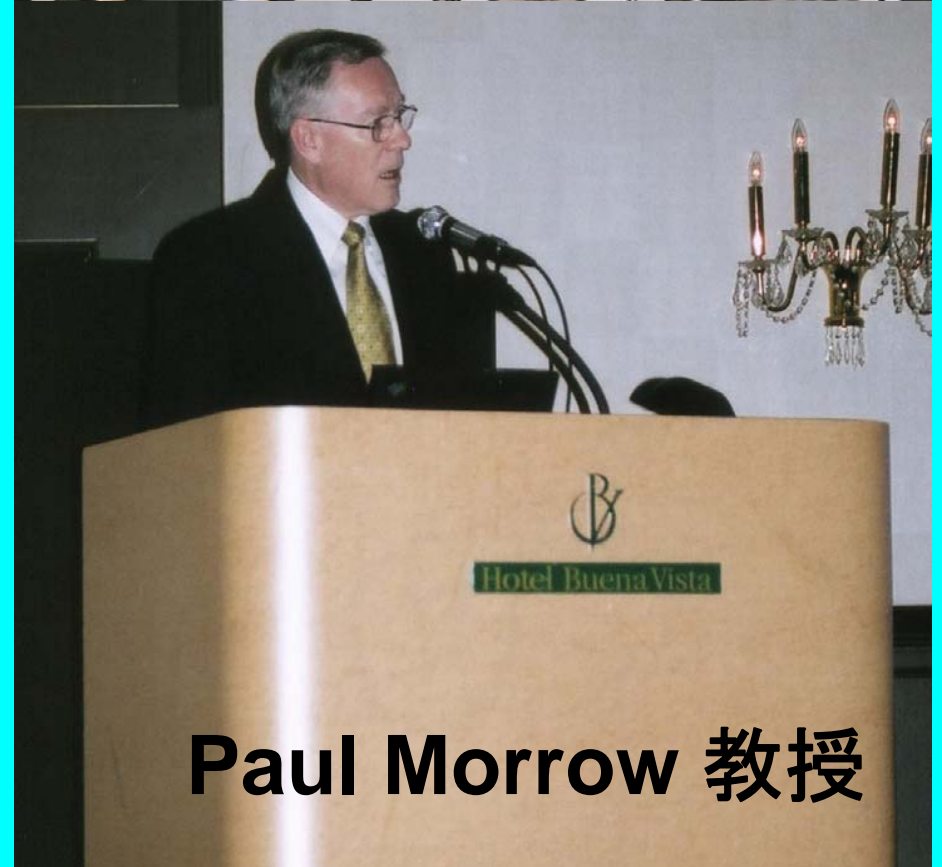
10月16日(日) 9:00 於 松本文化会館「大ホール」
「周産期診療のリスクマネジメント」
座長: 海野信也先生 (北里大学) 平出公仁先生 (日産婦科会会長長野支部長)

シンポジウム2

10月16日(日) 9:00 於 松本文化会館「国際会議室」
「卵巣がん治療の最新情報と将来展望」
座長: 吉川裕之先生 (筑波大学) 鈴木光明先生 (自治医科大学)

招請講演

10月16日(日) 11:00 於 松本文化会館「大ホール」
「医療事故発生時の適切な対応」
藤井恒夫先生 (日本産婦人科医会医療安全紛争対策委員)



Paul Morrow 教授

Surgery for advanced ovarian carcinoma: An update

**University of Southern California
Professor C. Paul Morrow**

- (1) New strategy for cytoreductive surgery**
- (2) Separating the tumor sites into “Zones”;**
- (3) “Zones” are pelvis, right upper quadrant, left upper quadrant, omentum/ transverse colon, and retroperitoneum/ lymph nodes**
- (4) Radical surgery for each zone: radical oophorectomy, diaphragm stripping, splenectomy, bowel resection, and lymphadenectomy**

シンポジウム2 卵巣癌治療の最新情報と将来展望



卵巣癌治療の最新情報と将来展望

座長: 吉川裕之(筑波大学産婦人科教授)

鈴木光明(自治医科大学産婦人科教授)

- (1) 卵巣癌の初回化学療法—タキサン+白金製剤の延長を探る
東京慈恵会医科大学産婦人科 助教授 磯西成治
- (2) 卵巣がんに対する interval または secondary debulking surgery および second-look operation
防衛医科大学産婦人科 講師 喜多恒和
- (3) 再発癌の化学療法
国立がんセンター中央病院腫瘍内科 医長 勝俣範之
- (4) 再発卵巣癌の手術療法
国立がんセンター中央病院婦人科 医員 恩田貴志
- (5) がん化学療法とエリスロポエチン
筑波大学産婦人科 講師 佐藤豊実
- (6) 卵巣癌に対する分子標的治療・遺伝子治療の展望
自治医科大学産婦人科 助手 高野貴弘

卵巣癌に関連したランチオン・セミナー

腹腔内播種性転移の画像診断

座長: 東京慈恵会医科大学 教授 田中忠夫

演者: 筑波大学産婦人科 講師 田中優美子



第110回日本産科婦人科学会 関東連合地方部会





第110回日本産科婦人科学会 関東連合地方部会 総懇親会 in ホテル・ブエナビスタ



皆さま、どうもありがとうございました！

